

特集 議会をより活性化するために

議会活性化検討特別委員会

審査報告

委員長 高橋 英次

次期飯南町議会議員選挙(令和7年7月施行)に向け、多様な人達が立候補できる環境を整えるため、特別委員会を設置し検討を行いました。

【検討期間】

令和6年7月31日、委員9名による議会活性化検討特別委員会を設置

令和6年8月29日から12月5日の間、8回の委員会を開催

【検討項目】

議員報酬・議員定数・政務活動費・デジタル化

【検討結果(案)】

議員報酬 月額242,000円
議員定数 10人
政務活動費 年間120,000円
デジタル化 令和6年度中に議会でのデジタル化会議録公開は議会ホームページで実施中

【検討結果の導入時期】

議員報酬・政務活動費については令和7年8月から(次期改選後)、デジタル化は令和6年度中に始めます。

【住民説明会と有識者の意見聴取】

住民説明会は11月に5会場で実施しました。アンケート等を含め反対の意見はなく、検討結果はご理解いただけたと判断しました。

有識者の意見聴取については、飯南町特別職報酬等審議会での審議を依頼します。

12月議会において特別委員会設置期間が令和7年3月末まで延長され、政務活動費の内容の精査などを行います。

議会活性化住民説明会報告

議会活性化住民説明会でいただいたご意見の一部をご紹介します。質問への回答は後日ホームページに掲載します。

定数について

- 10人では議員一人に対し町民450人の声を聞ける計算になる。11人になれば約400人となり、もっと町民の声が届くのではないかと感じた。

参加された方々の感想



きょうこう 本多 経宏さん

増税や物価高騰で景気低迷が続きますが、議員活動の活性化により、新たな方向性を見出し、町民と共に暮らしの安定を期待しております。



ひろひと 前田 弘人さん

報酬引上げの説明会ができるなら、議員主催の町政報告会を頻繁に開催するべきだと思った。

本人の希望により不掲載

報酬について

- 報酬を上げることに賛成。十分に活動して町民に還元してほしい。
- 子育てしている人や若い人が立候補しやすいように、そちらを増額する報酬体系にした方がよい。
- この計算式で出た金額ではまだ低いかな。

政務活動費について

- 政務活動費は正々堂々とお金なので必要。

その他

- 小学校の議会訪問や中高生との意見交換会などで議員と知り合いになれば、子どもたちも町のことに興味を持ちたいと思うようになるのでは。
- 若い人たちがもっと参加してくれたらよかった。説明会だけではなく対話するような会を続けてもらいたい。
- 議員のなり手不足(地元愛がないのでは…)は全国的な問題。このような会は大変有意義でした。

参加された方々の感想



げん 清水 元さん

議員さんの個々の想いを聞くことができました。議会は行政と対等ですので、忖度なしでチェック機能を果たして欲しいと思います。



こうちょう 熊谷 高暢さん

二元代表制による飯南町の未来は、町長の執行手腕はもとより、住民の代表である議員が責任をもって質の高い活動が行えるよう環境を整える必要性を感じました。



よし み 明見 愛美さん

議員さんとの意見交換や座談会のようなもので、住民の思いを身近な議員さんに伝えることができたらいいなと思いました。

